

処 務 規 程

那須赤十字病院

令和 2 年 4 月 1 日

(2) 病理検査課

- ア 細菌学的検査に関すること。
- イ 院内感染対策に関すること。
- ウ 輸血学的検査に関すること。
- エ 輸血用血液製剤の管理に関すること。
- オ 病理組織学的検査に関すること。
- カ 細胞診検査に関すること。
- キ 病理解剖及び検体処理に関すること。
- ク 病理標本の管理・保管に関すること。
- ケ その他、病理検査に関すること。

(3) 生体検査課

- カ 生理学的検査に関すること。
- ク I V Fに関すること。
- ク その他、臨床検査に関すること。

第9条 医療技術部においては、次の業務を分掌する。

(1) 栄養課

- ア 患者食の献立作成及び発注に関すること。
- イ 特別食の調理及び患者の嗜好調査に関すること。
- ウ 残飯等衛生管理に関すること。
- エ 食料資材の出納保管に関すること。
- オ 栄養委員会に関すること。
- カ 患者の転入出にともなう食数管理に関すること。
- キ 調理室、食器類の管理及び清潔保持に関すること。
- ク 給食材料の検収に関すること。
- ケ 患者の栄養相談及び指導に関すること。
- コ 検食及び保存食に関すること。
- サ その他、給食に関すること。

(2) 臨床工学技術課

- ア 医療機器の管理に関すること。
- イ 医療機器の日常の保守点検及び定期点検に関すること。
- ウ 医療機器の操作、監視に関すること。
- エ 医療機器の専門的知識及び技術指導に関すること。
- オ その他、医療機器の運用全般に関すること。

(3) 臨床心理課

- ア 患者心理への介入（カウンセリング）に関すること。
- イ 心理・精神的問題を有する患者への受診援助関すること。
- ウ 医療スタッフへ対するメンタルサポート及び教育に関すること。
- エ 緩和医療に関すること。
- オ 前各号のほか、心理に関すること。

第10条 看護部においては、次の業務を分掌する。

- (1) 患者の看護、新生児の介補及び診療の介助に関すること。
- (2) 看護職員の配置、勤務交代等看護体制に関すること。
- (3) 看護基準及び看護手順に関すること。
- (4) 看護技術の指導、調査、研究及び改善に関すること。
- (5) 患者の食事の世話に関すること。
- (6) 病棟、手術室、分娩室、人工透析室及び中央材料室の管理に関すること。
- (7) 看護日誌その他看護に関する諸記録に関すること。
- (8) 看護用具の研究及び改善に関すること。
- (9) 看護職員の教育に関すること。
- (10) 託児所、休養室及び更衣室の管理に関すること。
- (11) 看護学生の実習指導に関すること。
- (12) 前各号のほか、看護に関すること。

第11条 医療社会事業部においては、次の業務を分掌する。

(1) 地域医療福祉連携課（患者サポートセンター）

- ア 紹介患者に関すること。
- イ 紹介患者の事前予約に関すること。
- ウ 返書管理に関すること。
- エ 地域医療連携室に関わる院内及び院外への広報に関すること。
- オ 地域医療機関との懇談会及び研修会に関すること。
- カ 紹介患者に係る統計事項に関すること。
- キ 地域医療連携委員会に関すること。
- ク 共同利用の円滑な実施に関すること。
- ケ その他地域医療連携支援に関すること。
- コ 医療ソーシャルワークの対象者の調査及び発見に関すること。
- サ 医療をはじめ、医療スタッフ等の連絡及び関係資料の提供に関すること。
- シ 患者の診療及び療養生活の適応に必要なソーシャルワーク業務に関すること。
- ス 患者の家族に対するソーシャルワーク業務及び家庭訪問に関すること。
- セ 患者の退院の社会復帰に伴うソーシャルワーク業務及び訪問活動に関すること。

- ソ 在宅ケア・デイケアに関するソーシャルワーク業務に関すること。
- タ 公的扶助等社会福祉関係法の利用の援助に関すること。
- チ 診療費の減免、その他法外援助の実施に関すること。
- ツ 社会福祉事務所その他関係機関及び団体との連絡調整に関すること。
- テ 献体事務に関すること。
- ト その他、医療ソーシャルワークに関すること。
- ナ がん対策推進業務に関すること。
- ニ がん相談業務に関すること。
- ヌ 電話相談業務に関すること。
- ネ 来院者の健康相談業務に関すること。
- ノ 窓口での受診科相談業務に関すること。
- ハ 入院患者及び入院予定患者の相談業務に関すること。
- ヒ 退院患者及び退院予定患者の相談業務に関すること。
- フ 救命救急センターの受付及び事務に関すること。
- ヘ その他入退院患者の支援に関すること。
- (2) 社会課
 - ア 災害時等における医療救護の計画及び実施に関すること。
 - イ 巡回診療・出張診療及び医療相談に関すること。
 - ウ 老人保健法に基づく保健事業の協力に関すること。
 - エ 訪問看護、継続看護、老人デイケア等の実施に関すること。
 - オ 事業の推進にともなう支部との連絡調整に関すること。
 - カ 国及び地方自治体が行う衛生思想の普及向上のための社会的行事への協力に関すること。
 - キ 募金に関すること。
 - ク ボランティアの受入れ等奉仕活動の指導、協力及び連絡調整に関すること。
 - ケ 救命救急センターの受付及び事務に関すること。
 - コ その他の一般住民及び患者へのサービスに関すること。
- (3) 訪問看護ステーション
 - ア 健康保険法及び老人保健法に規定されている指定訪問看護事業に関すること。

第12条 健診部においては、次の業務を分掌する。

- (1) 健診課
 - ア 地域、事業所、その他団体等一般を対象にして行う集団健診、成人健診及び健康相談に関すること。
 - イ 公共団体の行う医療衛生関係行事への協力に関すること。
 - ウ 事業の推進にともなう日本病院会、臨床予防医学委員会、健保連等との連絡調整に関すること。
 - エ 救命救急センターの受付及び事務に関すること。
 - オ その他、保健衛生に関する病院の延長事業に関すること。
- (2) 予防医学センター部においては、次の業務を分掌する。
 - ア 人間ドックの受付及び接遇に関すること。
 - イ 人間ドックの契約締結に関すること。
 - ウ 人間ドックの診療録その他診療に関する諸記録の整理保存に関すること。
 - エ 事業の推進にともなう日本病院会、臨床予防医学委員会、健保連等との連絡調整に関すること。

(事務分掌)

第13条 事務部においては、次の事務を分掌する。

- (1) 総務課
 - ア 規程・内規等の制定及び改廃に関すること。
 - イ 管理会議、業務連絡会議等の資料作成及び記録整備に関すること。
 - ウ 会議、委員会、集会等に関すること。
 - エ 病院日誌、その他重要な記録に関すること。
 - オ 医師用宿舎の運営管理に関すること。
 - カ 不動産関係及び保守管理に必要な業務委託等の契約に関すること。
 - キ 厚生年金保険被保険者住宅資金融資等に関すること。
 - ク 損害保険制度等の処理に関すること。
 - ケ 病院後援会に関すること。
 - コ 院長室、幹部諸室、応接室、会議室、マイタウンホール等の管理及び運営に関すること
 - サ 宿直及び日直に関すること。
 - シ 霊安室の管理に関すること。

画像診断機器運用規定（院外依頼）

【運用機器範囲】

・ CT ・ MRI ・ RI ・ 超音波 ・ IVR

【運用時間】

日曜祝祭日、第2・第4・第5土曜日を除く毎日

9：00－10：30

13：30－16：00 （但し、土曜日は9：00－11：00）

予約受付は、平日 8：30－16：45 第1・3土曜日は、8：30－12：30

電話：0287-23-9777（地域医療福祉連携課）

【運用時のお願い】

- 緊急時を含め、電話又は FAX により「地域医療福祉連携課」にて事前予約をお願いします。
- 当日来院時、放射線科あてに「診療情報提供書」を発行し持参頂きますようお願いいたします。
- 造影剤使用の可能性については事前に依頼診療所・病院から説明頂き、患者さんの来院時に造影剤の説明とチェックリストのチェックを当院担当者が行ないます。造影剤のアレルギー情報等あれば事前に情報提供をお願いします。
- 患者さんは当院放射線科専門医の問診を受けて頂きます。
- 撮影後はフィルム又は CD-R を患者さんにお渡しし、依頼診療所・病院に持参して頂きます。
- 画像診断の結果は、原則当日 FAX にて依頼元診療所・病院に送信させて頂きます。
- 患者さんへの説明は、依頼元診療所・病院にてお願いします。
- 帰宅後の造影剤アレルギー反応の出現時は、原則的に依頼元診療所・病院にてお願いします。対応不可の場合には、当院にご連絡願います。
- 画像診断により、緊急的に治療の必要性が認められた場合には、当院にて治療を開始する旨を当院放射線科担当医師より依頼元診療所・病院に報告させて頂きます。

院外依頼画像診断手順

1、依頼診療所・病院 → 連携課に TEL (0287-23-9777) (下記①②③)

① 依頼検査項目および部位をお伝えください。

CT・MRI・シンチ・エコー・マンモグラフィー・冠動脈 CTA など

② 患者氏名・生年月日・電話番号など基礎情報をお伝えください。

・シンチグラムは、目的により曜日の指定あり

＊ 他の項目については連携課にて確認調整を行ないます。

③ 希望日（時間調整は、予約状況に応じて対応）をお伝えください。

2、連携課 → 依頼診療所・病院に FAX (下記④⑤)

④ 検査予約票

⑤ 患者情報記入用紙

3、依頼診療所・病院 → 連携課に FAX (0287-23-9991)

⑤に必要事項を記入し、患者さんの同意を得て FAX 願います。

＊ 事前に⑤の情報にてカルテを準備し速やかに検査にご案内します。

4、予約当日患者来院 2 番カウンターにて受付 → オリエンテーション後、放射線科へご案内、検査実施

依頼診療所・病院からの診療情報提供書を確認し、患者氏名・依頼元・検査内容を照合します。

⑥「造影剤使用に関する質問項目」を確認

＊オリエンテーション内容（検査実施の流れおよび造影剤使用に関する注意事項など）

5、検査終了後、フィルム又は CD-R を患者さんにお渡しし、次回診察時持参することを説明します

6、那須日赤放射線科 → 依頼診療所・病院に FAX (下記⑦)

撮影が終了次第放射線科診断部にて読影、画像診断を行ないます。

⑦画像診断結果作成

⑧画像データ（フィルム・CD-R）は、依頼元データとして患者さんが依頼診療所・病院に持参します。

7、依頼診療所・病院にて患者診察時画像診断の結果を説明願います

那須赤十字病院開放型病床運営規程

第1条（目的）

この規程は、那須赤十字病院（以下「病院」という。）内に開放型病床を設置し、病院担当医師（以下「主治医」という。）と地域の医師または歯科医師が互いの情報を共有することにより、患者に対する確かな医療ならびに地域完結型医療を提供することを目的とする。

第2条（開放型病床の設置）

病院は、一般病床の中から5床を開放型病床として設置する。

- 2 毎朝8時30分に5床を確保する。

第3条（利用について）

地域の医師または歯科医師が、病院の地域医療福祉連携課に電話にて申し込む。

- 2 申し込みは平日の8時30分から17時30分までとする。

（第2・第4・第5土曜日、祝祭日、7月1日、12月29日から1月3日を除く）

第4条（診療）

地域の医師または歯科医師は、患者の診療等を主治医と共同で行うものとする。

- 2 患者の退院決定についても共同で行うものとする。
- 3 地域の医師または歯科医師が共同診療を行う場合は、あらかじめ主治医との日程調整を行わなければならない。

第5条（診療責任）

開放型病床に入院中の患者の管理は、病院の責任において行うものとする。

第6条（その他）

この規定の運営ならびに改定については、那須赤十字病院地域医療支援連絡会にて協議を行うものとする。

付則 この規定は平成24年7月1日より実施する。

平成26年3月1日 一部改定「開庁日追加」 第3条2項「第5土曜日を追加」